



2025年3月期
決算概要説明
2025年5月13日

共和レザー株式会社
証券コード3553



決算概要 (1) 連結決算の概要

- ・中国子会社の受注回復などにより、売上高は前期比8.4%増の563億円となった
- ・中計実現に向けた固定費増や中国EVメーカー向け売上増による品種構成の悪化等により営業利益は前期比16.6%減の21億円、また、中国の持分法摘要子会社における固定資産の減損処理により、当期純利益は43.8%減の11億円となった

(百万円)

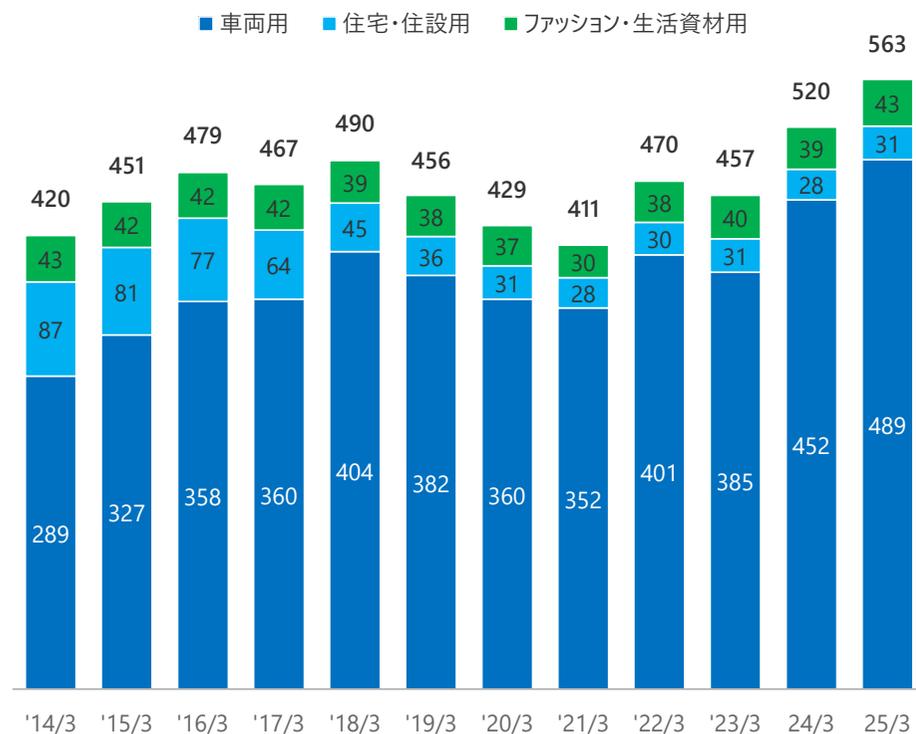
	2024年3月期		2025年3月期		増減	
	実績		実績			
売上高	52,037	100.0%	56,397	100.0%	4,360	+8.4%
営業利益	2,567	4.9%	2,140	3.8%	▲426	▲16.6%
経常利益	2,704	5.2%	1,679	3.0%	▲1,024	▲37.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,958	3.8%	1,100	2.0%	▲858	▲43.8%

1株当たり当期純利益	81円29銭	46円10銭
1株当たり配当金	32円00銭	32円00銭

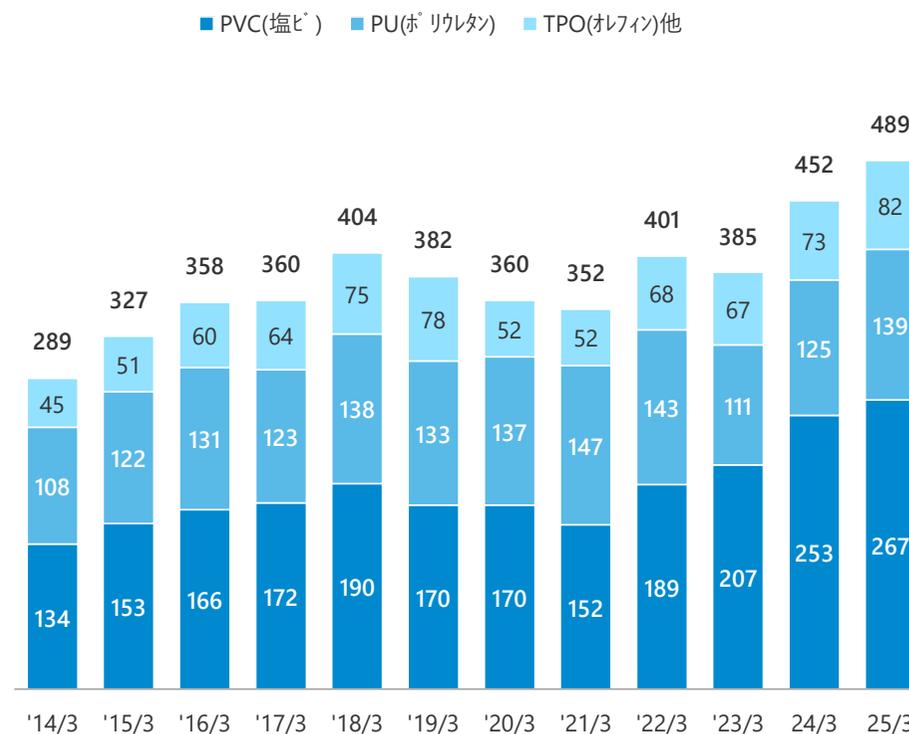
決算概要 (2) 用途別売上高

- ・車両用は中国EVメーカーからの受注増加により、前期比8.2%増の489億円となった
- ・住宅・住設用は前期比7.9%増の31億円、ファッション・生活資材用は前期比10.8%増の43億円となった

連結売上高 (億円)



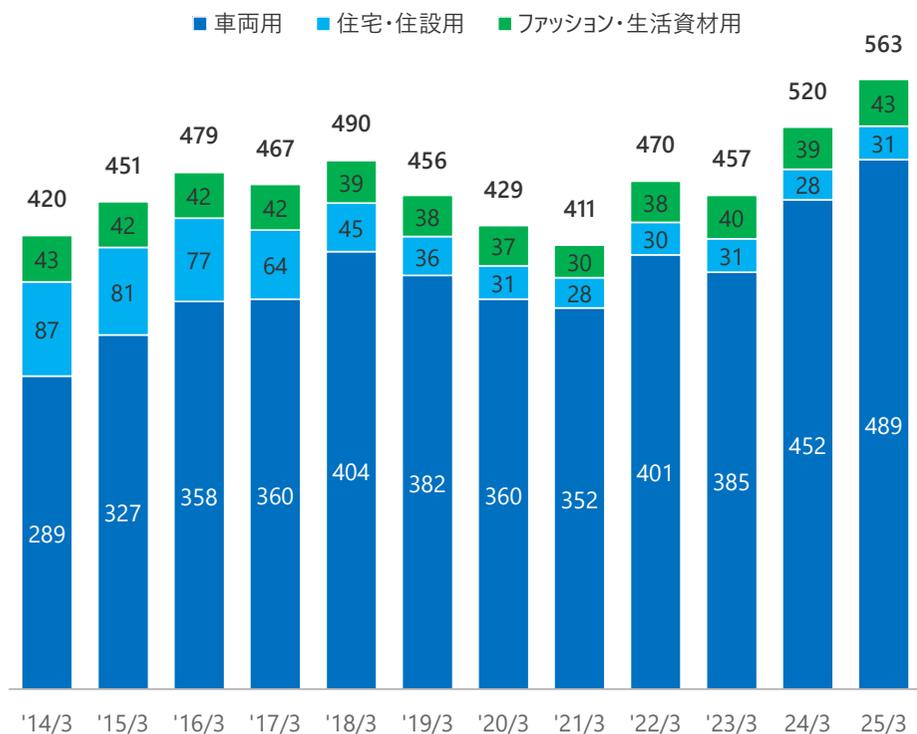
うち車両用売上高 (億円)



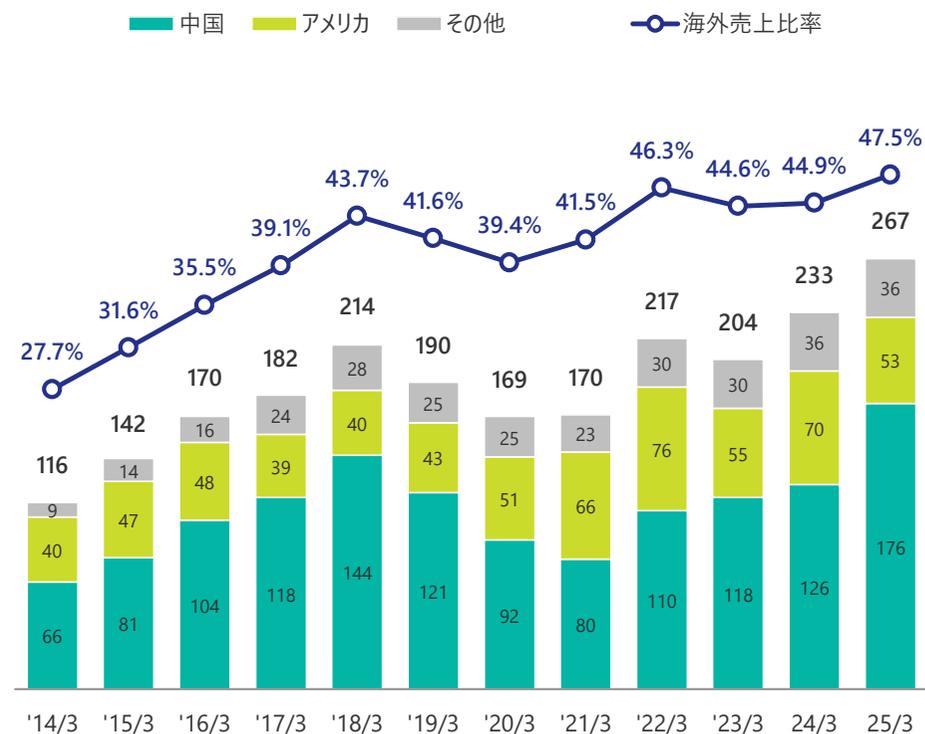
決算概要 (3) 海外売上高

・主に中国向けの受注増により、海外売上高比率は47.5%に上昇した

連結売上高 (億円)

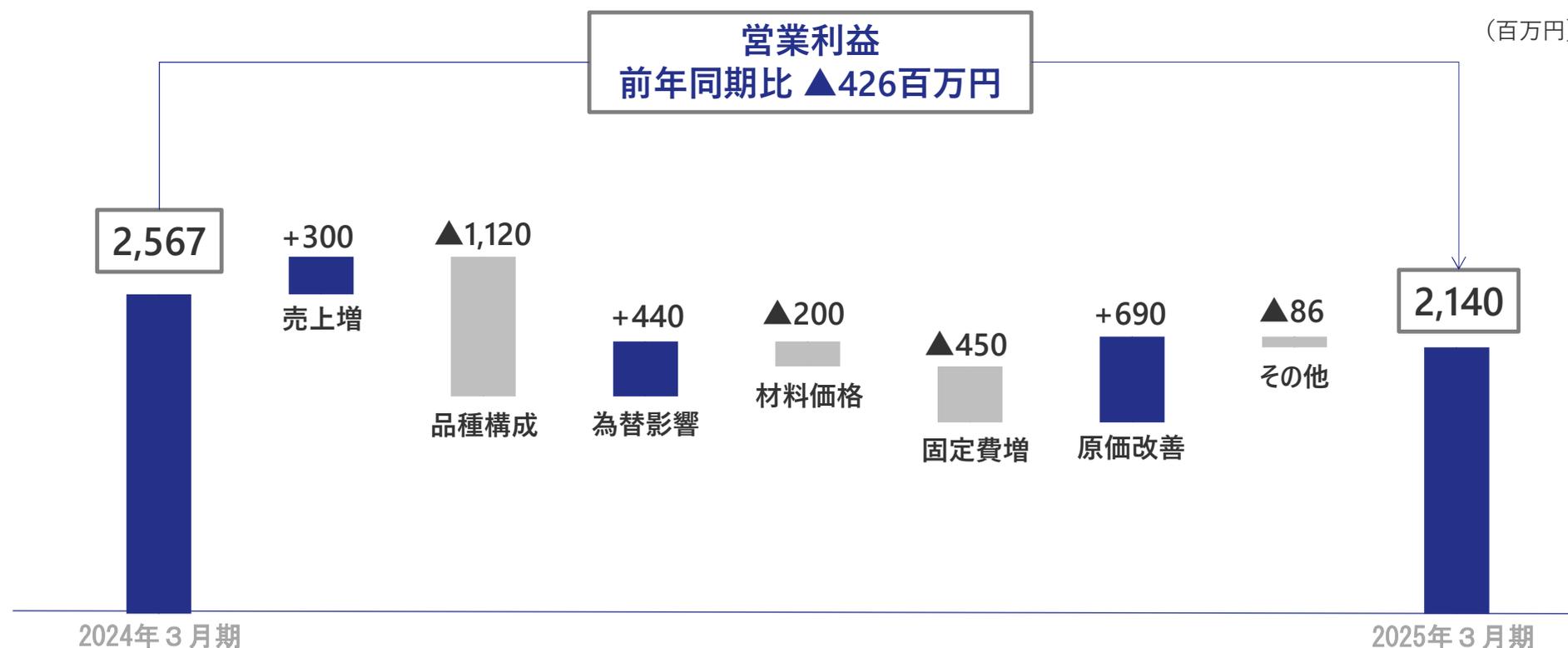


うち海外売上高 (億円)



決算概要 (4) 営業利益増減要因 (前期比)

- ・売上は当社中国子会社の受注回復により増収も採算性は厳しい
- ・利益については、原価改善による収益性向上や為替の影響があったものの、中期経営計画による固定費増及び材料価格高騰、品種構成差等の影響により減益となった



業績予想 (1) 連結業績予想

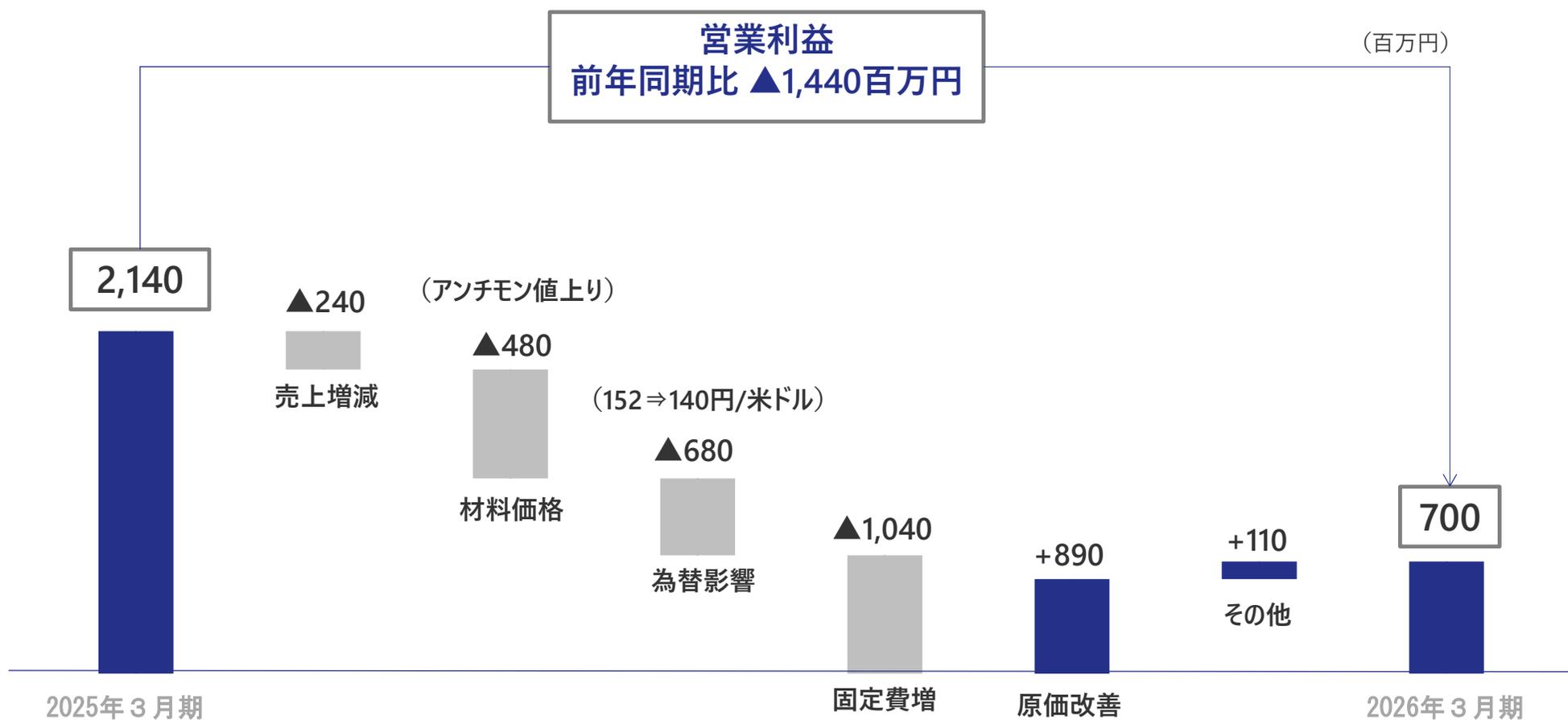
- ・中国子会社の受注の落ち着きにより、売上高は前期比 6.0%減の530億円と予想
- ・原材料高騰及び為替の影響に加え、中計実現に向けた固定費増(約10億円)により営業利益は前期比67.3%減の7億円と予想

(百万円)

	2025年3月期		2026年3月期		増減	
	実績		予想			
売上高	56,397	100.0%	53,000	100.0%	▲3,397	▲6.0%
営業利益	2,140	3.8%	700	1.3%	▲1,440	▲67.3%
経常利益	1,679	3.0%	650	1.2%	▲1,029	▲61.3%
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,100	2.0%	300	0.5%	▲800	▲72.7%

1株当たり当期純利益	46円10銭	12円59銭
1株当たり配当金	32円00銭	52円00銭

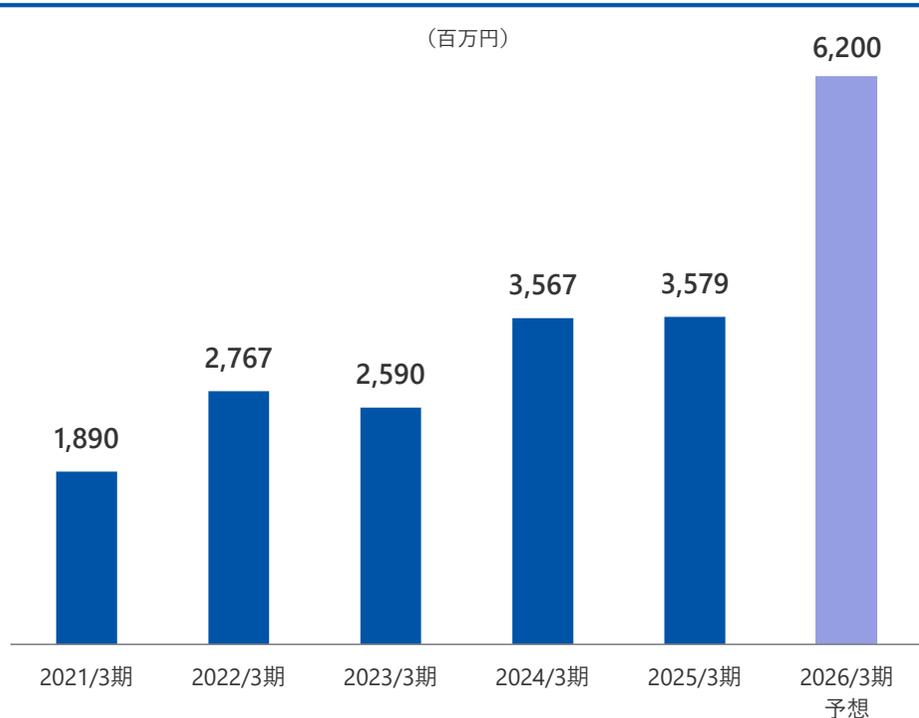
業績予想 (2) 営業利益増減要因 (当期比)



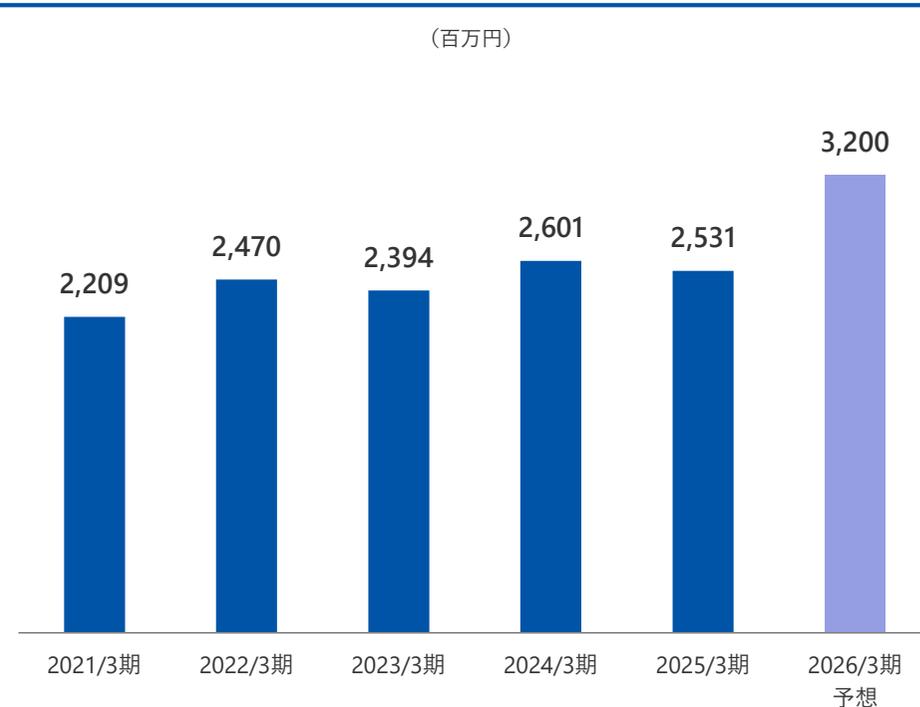
業績予想（3）設備投資、減価償却費

- ・2025年3月期は維持更新として天竜第一工場のカレンダー設備の更新やその付帯工事、共和サポーターサービス福田事業所の基布貼合せ機乾燥炉の更新、研究開発の為に生技開発部への200L重合釜の導入などの投資を実施した
- ・2026年3月期は中期経営計画実現のため、天竜第一工場にて新カレンダー設備更新を中心とした製造ラインの再構築を計画

設備投資金額の推移

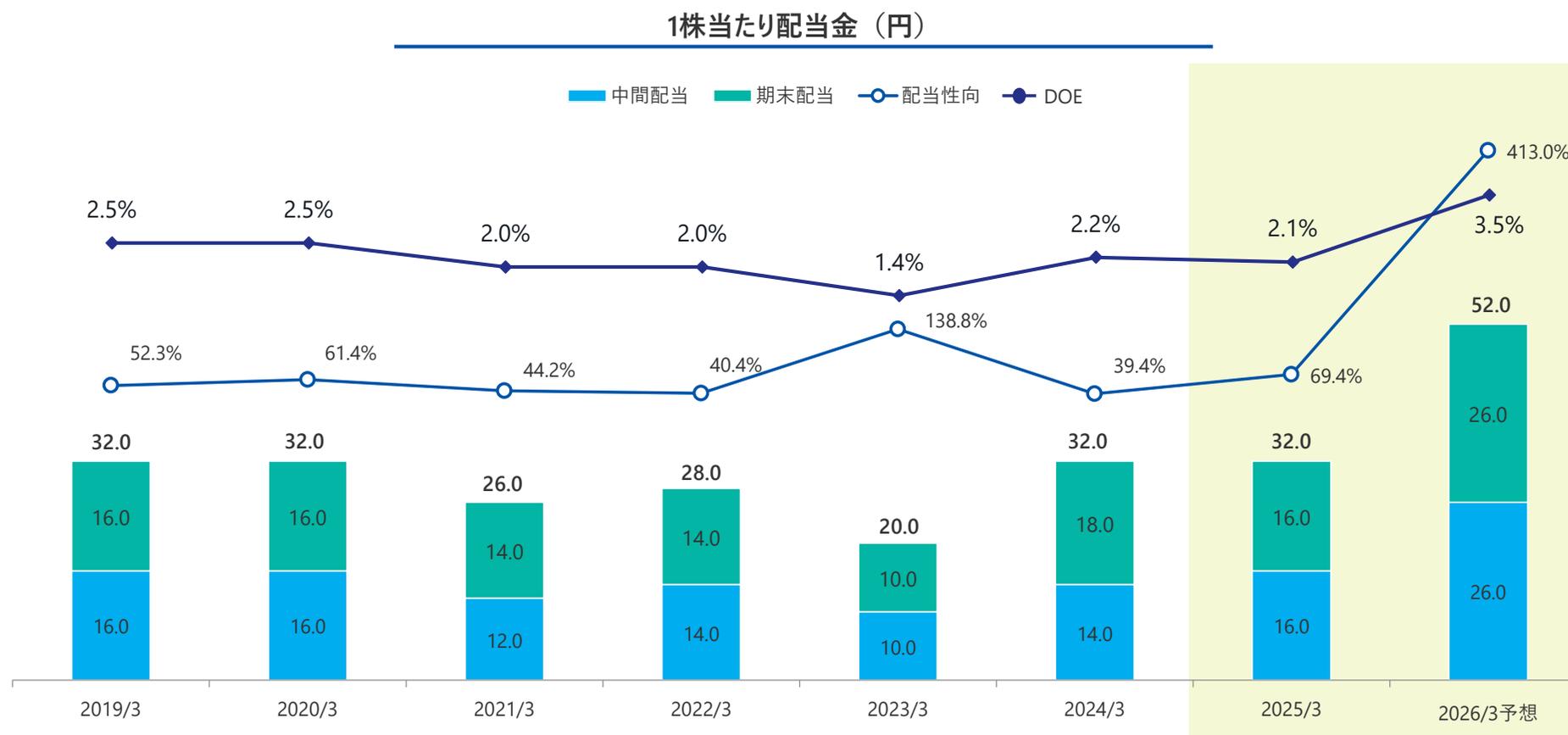


減価償却費の推移



業績予想（4）株主還元

- ・2025年3月期は前期と同額の年間32.0円の配当を実施予定
- ・2026年3月期は配当性向50%に加え、DOE3.5%を目途とする配当方針への変更により、年間配当52.0円と予想



快適空間を化学し創り続ける



【お問合せ先】

共和レザー株式会社

総務部

TEL 053-425-2121(代表)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。